医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。

使用上の注意改訂のお知らせ

抗血小板剤

クロピドグレル錠25mg「明治」
クロピドグレル錠50mg「明治」
クロピドグレル錠75mg「明治」

日本薬局方　クロピドグレル硫酸塩錠

2022年５月

販売元 Meiji Seika ファルマ株式会社

製造販売元 **高田製薬株式会社**

処方箋医薬品（注意－医師等の処方箋により使用すること）

このたび、標記製品の**【使用上の注意】**の項を改訂いたしましたので、ご案内申し上げます。
今後の本剤のご使用に際しましては、以降の内容にご留意下さいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容（____：自主改訂による改訂箇所）

<table>
<tr><th>改　訂　後</th><th>改　訂　前</th></tr>
<tr><td>
【使用上の注意】
⑶相互作用
本剤は、主にCYP2C19により活性代謝物に代謝され、CYP1A2、CYP2B6、CYP3A4等も活性代謝物の生成に寄与する。また、本剤のグルクロン酸抱合体はCYP2C8を阻害する。
［併用注意］（併用に注意すること）
<table>
<tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr>
<tr><td colspan="3">省略</td></tr>
<tr><td>ロスバスタチン</td><td>本剤300mgの投与後、ロスバスタチンのCmaxが1.3倍、AUCが２倍上昇し、本剤75mgの反復投与後、ロスバスタチンのCmaxには影響せず、AUCが1.4倍上昇したとの報告がある。</td><td>本剤により、ロスバスタチンの血中濃度が上昇する。</td></tr>
</table>
</td><td>
【使用上の注意】
⑶相互作用
本剤は、主にCYP2C19により活性代謝物に代謝され、CYP1A2、CYP2B6、CYP3A4等も活性代謝物の生成に寄与する。また、本剤のグルクロン酸抱合体はCYP2C8を阻害する。
［併用注意］（併用に注意すること）
<table>
<tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr>
<tr><td colspan="3">省略</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

2. 改訂理由

自主改訂

●「(3)相互作用・併用注意」の項へ「ロスバスタチン」を追記

先発医薬品の添付文書における自主改訂に基づき改訂しました。

-お願い-

本医薬品にて副作用等臨床上好ましくない事象をご経験の際には、下記問い合わせ先又は医薬情報担当者（MR）までご連絡の上、調査へのご協力をお願い申し上げます。

＜製品に関するお問い合わせ先＞

Meiji Seikaファルマ株式会社　くすり相談室　フリーダイヤル（0120）093-396　電話（03）3273-3539

今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の医薬品安全対策情報（DSU）No. 308に掲載される予定です。

PMDAホームページ「医薬品に関する情報」（https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html）に、最新の電子化された添付文書が掲載されます。また、以下のGS1コードを専用アプリ「添文ナビ」で読み取ることでも最新の電子化された添付文書をご参照いただけます。

(01)14987222656662

クロピドグレル錠